

# 心の鏡

## あなたは心の鏡を知っていますか？

私達は毎日鏡を見て自分の服装や髪型など、また女性は何度も鏡を見て化粧をなおします。もし鏡がなかったら自分がどんな顔をしているかわかりません。おなじように私達の心もそれを見るための鏡がなければたとえ自分の心であっても見ることはできません。しかし私達が聖書を読むとき聖書は読む人の心を映す鏡になります。それは聖書が人間の心を見ておられる神様の「みことば」だからです。旧約聖書エレミヤ書 20 章 12 節には「正しい者を調べ、思いと心を見ておられる万軍の主よ。あなたが彼らに復讐されるのを私に見せてください。あなたに私の訴えを打ち明けたのですから。」と書かれています。

新約聖書へブル人への手紙 4 章 12 節には「神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄の分かれ目さえも刺し通し、心のいろいろな考えやはかりごとを判別することができます。」と明確に書かれています。そして神様は私達の心の中にある嘘、偽善、ねたみ、高慢、姦淫、その他すべての罪を見ることができます。

いくら化粧や服装で外側を整えても神様の目から見るとすべての人の心は罪で汚れているのです。そこで神様は旧約聖書イザヤ書 1 章 18 節の中で私達に対して次のように言っておられます。「さあ、来たれ。論じ合おう。と主は仰せられる。たとい、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとい、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。」この聖句の意味は誰でも罪を悔い改めて主イエス・キリスト様を唯一の救い主として信じ受け入れれば、その人の全ての罪が赦されると言うことです。

新約聖書ヨハネの福音書 3 章 16 節には次のように書かれています。「神は、実に、そのひとり子（イエス・キリスト）をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子（イエス・キリスト）を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」

新約聖書ローマ人への手紙 10 章 9 節は「なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。」と言っています。皆さんイエス・キリスト様は唯一の救い主です。どうぞ心から悔い改めてイエス・キリストを信じ自分の主として心にお迎えして永遠への準備をして下さい。